

校種・教科等	中学校・家庭	受審番号		氏名	
--------	--------	------	--	----	--

『家庭科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和5年〇月〇日 第〇校時(50分)
 (2) 場 所 1-1教室
 (3) 学年・学級 第1学年1組(40名) 使用教科書 技術・家庭「家庭分野」(教育図書)

- (4) 題 材 名 B 衣食住の生活(住生活) 6章 私たちの住生活

- (5) 指導する生徒の状況

【既習事項】

・小学校において、住まいの主な働きや季節の変化に合わせた住まい方、住まいの整理・整頓や清掃の仕方について学習している。

【題材のねらい】

・住居の機能と安全な住まい方について、課題をもって、住居の基本的な機能について理解し、家庭内の事故を防ぎ、自然災害に備えるための住空間の整え方に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、家族の安全を考えた住空間の整え方を工夫することができるようにする。

【生徒の状況】

・事前アンケートの結果では、自分の部屋に対する興味・関心があると答えた生徒は70%であったが、住居の手入れの方法や室内環境の整え方を知っていると答えた生徒は、20%という結果であった。このことから、生徒は、家庭での住生活において、主体的な関わりができていないと考えられる。

・グループ活動では、それぞれ意見を伝え合うことができるが、一斉授業の場では、積極的に発言する生徒が固定化している。

- (6) 指導計画(全8時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第一次 (2時間)	1 住まいの働きを知ろう ・住まいの基本的な働きを理解する。 ・生活行為と住まいの空間の関係について考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・技能 思考・判断・表現 態度
第二次 (2時間)	2 家族が暮らしやすい住まい方を考えよう ・家族にはそれぞれ住まい方への思いや願いがあることに気づく。 ・家族が気持ちよく住まうための工夫を考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 態度
第三次 (1時間)	3 健康を守る室内環境の整え方を考えよう ・室内の空気を清潔に保つ必要があることを理解する。 ・健康を守る室内環境の考え方を考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 態度
第四次 (1時間)	4 家庭内事故から家族を守ろう ・住まいの中には危険がたくさんあることを理解する。 ・家庭内事故を防ぐための工夫や対策を考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 態度
第五次 (1時間) 本時	5 災害に備えた安全な住まい方を考えよう ・自然災害に備えた安全な住まいの整え方を理解する。 (本時:教科書 p.228~p.229)	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 態度
(1時間)	・自然災害への備え・対策を考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

校種・教科等	中学校・家庭	受審番号		氏名	
--------	--------	------	--	----	--

『家庭科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和5年〇月〇日 第〇校時(50分)
 (2) 場 所 1-1教室
 (3) 学年・学級 第1学年1組(40名) 使用教科書 技術・家庭「家庭分野」(教育図書)

(4) 題 材 名 B 衣食住の生活(住生活) 6章 私たちの住生活

(5) 指導する生徒の状況

【既習事項】

・小学校において、住まいの主な働きや季節の変化に合わせた住まい方、住まいの整理・整頓や清掃の仕方について学習している。

【題材のねらい】

・住居の機能と安全な住まい方について、課題をもって、住居の基本的な機能について理解し、家庭内の事故を防ぎ、自然災害に備えるための住空間の整え方に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、家族の安全を考えた住空間の整え方を工夫することができるようにする。

【生徒の状況】

・事前アンケートの結果では、自分の部屋に対する興味・関心があると答えた生徒は70%であったが、住居の手入れの方法や室内環境の整え方を知っていると答えた生徒は、20%という結果であった。このことから、生徒は、家庭での住生活において、主体的な関わりができていないと考えられる。

・グループ活動では、それぞれ意見を伝え合うことができるが、一斉授業の場では、積極的に発言する生徒が固定化している。

(6) 指導計画(全8時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第一次 (2時間)	1 住まいの働きを知ろう ・住まいの基本的な働きを理解する。 ・生活行為と住まいの空間の関係について考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・技能 思考・判断・表現 態度
第二次 (2時間)	2 家族が暮らしやすい住まい方を考えよう ・家族にはそれぞれ住まい方への思いや願いがあることに気づく。 ・家族が気持ちよく住まうための工夫を考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 態度
第三次 (1時間)	3 健康を守る室内環境の整え方を考えよう ・室内の空気を清潔に保つ必要があることを理解する。 ・健康を守る室内環境の考え方を考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 態度
第四次 (1時間) 本時	4 家庭内事故から家族を守ろう ・住まいの中には危険がたくさんあることを理解する。 ・家庭内事故を防ぐための工夫や対策を考える。 (本時:教科書 p.224~p.227)	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 態度
第五次 (2時間)	5 災害に備えた安全な住まい方を考えよう ・自然災害に備えた安全な住まいの整え方を理解する。 ・自然災害への備え・対策を考える。	一斉 個別 ペア・グループ	知識・理解 思考・判断・表現 態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。